

きらり薬局の紹介

きらり薬局直方店は関係者様ご協力のもと、平成27年8月1日にオープンさせていただきました。店内には外来の患者様の待ち時間にくつろいでいただけるよう、ウォーターサーバーをはじめ、テレビ、雑誌等を取り揃えております。また、お薬の一包化をご希望される患者様の待ち時間を軽減するために、ユヤマ製最新型の分包機「プラウド」で対応させていただいております。まだオープンして間もない店舗でいろいろ模索中ですが、スタッフ全員が楽しみながら様々なアイデアを創出し、外来に訪れる地域の皆様に笑顔になっていただけるよう取り組んでいきますので、よろしくお願い致します。



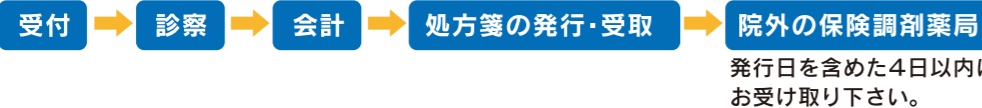
また、きらり薬局では特に在宅医療に力を入れています。福岡市、春日市、大野城市、太宰府市、筑紫野市、福津市、直方市、久留米市、鳥栖市、鎌取(千葉)で外来調剤・在宅医療に特化した保険調剤薬局として活動させていただいております。私たちは、処方せんのお薬を薬局に取りに行けない方や通院が困難な方には、責任をもって自宅まで配達いたします。足が不自由等の理由で薬局に行くのが大変な方の為、きらり薬局の薬剤師が車で、指定された場所までお薬を配達いたしますので、お気軽にご相談ください。



きらり薬局 直方店
開局時間
月～金 9:00～17:00 (店舗スタッフ)
土 曜 9:00～13:00 薬剤師:八木佑樹、菊池将和、井本圭
日・祝 休み 調剤事務:佐藤亜海、林あかね
電話 0949-28-7730 池田聖菜、松尾加奈子

院外処方せん発行のお知らせ

これまで当院は、院内で調剤し、お薬を患者様にお渡ししていましたが、平成27年8月1日より、**院外処方**となり、院外の保険調剤薬局にて調剤し、お薬をお渡しすることになりました。診察→院外処方箋を発行後→**4日以内**に保険調剤薬局でお受け取り下さい。



方法の変更による戸惑いや不安が生じたり、院外の保険調剤薬局まで薬を取りに行くための、ご足労をおかけしたり、色々ご迷惑をお掛け致しますが、**薬害(副作用)の防止、薬の過剰投与の抑制、より良質な医療のシステム**として、**厚生労働省**が推進している施策です。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

[発行所]

医療法人社団温故会 直方中村病院
〒822-0002 直方市頓野993-1
TEL.0949-26-1522
<http://www.onkokai.jp/nakamura/>



温故会

温故会
直方中村病院
福岡県認知症医療センター



vol.38
2015年秋号

泰らぎ



写真:H27.8.25 台風15号来襲時の直方中村病院グラウンドにて

- P1. 表紙、目次
- P2. 研修会
 - ・畠江NS の伝達講習
 - ・食中毒について
 - ・認知症高齢者の看介護
- P3. レクレーション
 - ・慰霊祭
 - ・ラッキークラブ
 - ・調理グループ(あんみつ)
- P4. きらり薬局の紹介
院外処方せん発行のお知らせ

研修会

畠江NSの伝達講習

畠江看護師(認知症治療病棟)より、認知症高齢者対策研修(菊池病院)の伝達講習が行われました。

テーマ

”認知症の基本知識” ”メンタルケア”

講習では、

高齢者のこころや言動を受容し理解すること、また高齢者の今を大切に、安心して暮らせる関わりが必要

セイフティマネジメントに必要なことは、医療事故を未然に防ぐこと。また万が一に備え、日頃からご家族への連絡はこまめに行うこと

等の話がありました。

また、最後に

「今回の研修で一番こころに響いたことは”認知症患者のこころを理解し、残された良い部分に働きかけること”」との言葉があったのですが、**その通りだ!**と共感しました。疾患を始め、患者さんそしてご家族との接し方など、認知症の理解を深める大変良い機会となりました。

食中毒について

院内感染委員の武友NSによる「食中毒について」の勉強会です! 夏場は、細菌による食中毒が増える時期です。

なぜ、夏場が増えるのか?

- ★高温多湿な環境で、細菌が活発に活動・増殖のスピードも早い
- ★夏バテによる抵抗力の低下などが原因となる

食中毒の原因は?

- ★化学物質・自然毒・ウイルスがある
- 寄生虫・細菌等



食中毒防止or予防の3原則 ①つけない ②ふやさない ③やっつける

おやおや!木村師長……これは今流行りの壁ドン通りこしてデコドン(師長のクセらしい)何故?デコドンになったのかは、勉強会の最中に武友Nの5分おきに飛び出すボケ(笑)に師長もノックアウト!と、1病棟の勉強会は、楽しくも真剣に行っています♪



認知症高齢者の看介護

体験型ですぐに実践に活かせるようにユマニチュード※を取り入れて行われました。高齢者体験モデル【波平さん】を主任に装備!でっかい老人完成!!これらの写真は何をしています、どこがいけないのかわかりますか?



- ・ゴーグル装着による視覚機能の変化
- ・耳栓の装着による聴覚機能の変化
- ・ADL動作(日常生活)の解析等

※ユマニチュードとは…
ヒューマン(人)とアティチュード(態度)の造語で、認知症の人をケアするための方法です。認知症の人と良好なコミュニケーションをとり、また人格を大切にケアを行なうことでその方の態度や減薬に繋がるなどプラスの効果が見られます。



患者様役には体験モデルを装着し、患者様の苦痛や不安はどこで出現するか等、身をもって体験してもらいました。ケア提供者はBPSD(行動心理症状)にどう対応すれば症状軽減につながるのかを良い例・悪い例を行い理解しました。体験モデルを使いスタッフ皆で色々な検証・分析を行いました。ユマニチュードはポイントを押さえれば資格の有無に関わらず、**誰でも実践できる**関わり方ですので認知症ケアをされているご家族等で対応に困っている方がいらしたら、ぜひ知って頂きたい内容です!日々真剣に患者様と向き合っ、うまくピンチをチャンスに変えて患者様を元気付け笑わせられるスタッフは介護病棟の宝です!

レクリエーション

慰霊祭

いよいよ秋を迎え、過ぎ去る夏になごりを覚える今日この頃です。さて直方中村病院では、お盆の時期になると年間行事である慰霊祭を実施します。去年から一年間で亡くなられた方の霊を慰めます。萬福寺御住職による読経と説法をいただいて、静かに焼香を終えました…



ラッキークラブ

ラッキークラブとは毎週木曜日の午前中に薬の自己管理をされている患者様が集まって一週間分の薬を自分で仕分けします。これは退院後の予行練習として実施しています。もちろん日付と朝昼夕寝の前と間違えずに仕分け出来ているか最終チェックは職員が行います。間違えずにできたようですね!患者さんが集まって一週間の報告と反省を行っています。



薬が間違えずに飲めた 嬉しいことがあった



買い物に行った

今回は全員間違えずに飲めたようです!時々、間違えてしまったり飲み忘れてしまったりする時もあります。その時は他の参加者の方から、「ここはこうしたらいいよ」「こうしたら飲み間違えなくてすむよ」などアドバイスをおくりあうことも…一人ではつい、**面倒だったり、忘れてしまう**ことでも**みんなと一緒に**だから無理せず継続して習慣づけていくことができるのではないのでしょうか。

調理グループ(あんみつ)

今回は前回の反省を活かし、役割を分担しました。「自分は手が悪い、切ったりできんもん」と、消極的な参加者さんにお皿洗いをお任せすると…手際よく積極的に洗われ、調理が自分にもできる事があるんだと、自信が変わっていました。**次回も参加したい!**と言われました!患者様の**やりたい**という気持ち。**出来る!**という気持ちが嬉しいです。普段、車椅子の患者さんが調理する際は立って作業をすることもあるので、日課の歩行訓練の時に「立って調理グループに出らないかんき、頑張る!」と力強く話してくれました。

切る係

白玉作り係



そして今回は患者様のご家族の方が仕事の都合をつけ、雨の中来ていただきました!

患者様もご家族が一緒で、とてもうれしい様子でいつも以上に頑張ってくださいました。ご家族も甘い物は苦手だと言いつつも私たちのひと時にお付き合いしてくださいました。

この日、誕生日の患者様の為に、みんなでHappy Birth Dayを歌い、お祝いもしました。とても喜んでくれました。

